

ゲームベース指導と長期的発達ロードマップ ～ゲームの本質の理解と遊びの科学で育む、自ら考え行動するプレーヤー育成～

文部科学大臣認定事業 日本スポーツ協会 日本テニス協会 日本プロテニス協会 公認指導者講習会

テニス選手の育成において、技術の習得だけでなく「ゲームの本質を理解し、自ら判断・決断してプレーする力」を育むことが極めて重要です。ITF(国際テニス連盟)が主導したTennis 10sの導入により、コートサイズ・ボール・ラケットといった物理的環境(ハードウェア)の最適化が進みました。

しかし、用具やコートが変わっても、指導法や心理的アプローチが従来の「技術指導型・整列型」のままであっては、子どもたちの可能性を十分に引き出すことはできません。本セミナーでは、オーストリアテニス協会(ÖTV)のジュニア育成プログラム「Kidstennis Evolution」をはじめ、欧州で高い評価を受けるジュニアテニス教育専門機関「tennis4kids」の創設者である Michael Ebert(マイケル・エバート)氏 を講師にお迎えし、児童期におけるテニス指導で大切なポイントを学習します。テニスの本質である「ゲーム」の理解やLTAD(長期アスリート発達モデル)に基づき、「遊びを通じた学び」や「4歳から10/11歳までの長期的育成ロードマップ」を理論と実技を通して深めていきます。

セミナー内容

- ① テニスの定義と「ゲーム」としての本質
- ② 打球力(Sending)と状況評価力(Receiving)
- ③ PASファクターとボールコントロール
- ④ 戦術的意図・意思決定と創造性の育成
- ⑤ 10&Underルール改定とキッズテニスの進化
- ⑥ 身体発達(身長・成長率)と用具の最適化
- ⑦ 指導法の刷新:整列型からゲームベース型へ
- ⑧ ハイデルベルク運動学校の4つの指導原則
- ⑨ 暗黙的学習の重要性和指示過多の弊害

●日 程 : 2026年11月14日(土) 10:00～17:00 (9:30より受付開始)

●講 師 : Michael Ebert氏 ※プロフィールについては次頁をご参照下さい

●会 場 : スポーツステージリベラ鶴巻 ※屋内用シューズを準備して下さい。

〒983-0024 仙台市宮城野区鶴巻1丁目16-38

●共 催 : 公益財団法人日本テニス協会/ 東北テニス協会/ 公益財団法人吉田記念テニス研修センター

●公 認 : 公益財団法人日本テニス協会(研修ポイント2 / 1日)

※本年度よりS級エリートコーチライセンスの更新ポイントも付与となりました

公益社団法人日本プロテニス協会(研修ポイント2 / 1日)

●後 援 : 公益社団法人日本テニス事業協会

●参 加 費 : 1日 8,000円(学生は半額となります。学生証を持参してください)

※お支払いは、当日受付時にお願い致します。

●定 員 : 20名

●申込方法: 以下のフォームまたは、QRコードよりお申し込みください。

[◎申込フォームはこちら](#)

※ 締め切り 11月7日(土)



講師プロフィール



Michael Ebert

オーストリア出身。スポーツ科学・心理学修士(MSc, 専門:スポーツ心理学・メンタルコーチング) オーストリアテニス協会(ÖTV)のジュニア育成プログラム「Kidstennis Evolution」をはじめ、子どもから若手選手までの育成システム構築に長年携わる。ジュニアテニス教育専門の指導・研究機関「tennis4kids」の創設者・代表。

ITF(国際テニス連盟)が推進する「Play and Stay」や10歳以下のキッズテニス規定(Play+Stay / Play Tennis)の理論をさらに進化させ、身体発達や用具(コート・ボール・ラケット)の最適化(ハードウェア)と、指導法や心理的アプローチ(ソフトウェア)を融合させた「Kidstennis ABC」を展開。

「Game-Based Approach(ゲームを中心とした指導法)」や、選手の戦術的意図・意思決定・自己分析力を育むスポーツ心理学に基づいた指導法を提唱し、欧州を中心に世界各地の指導者講習会やカンファレンスで精力的に講演を行っている。